

令和 3年度予算見積調書

課室名：地域政策課
 担当名：地域振興担当
 内線：2798

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B27	「住むなら埼玉」移住総合支援事業費		一般会計	総務費	市町村振興費	市町村連絡調整費	地域づくり推進事業費	
事業期間	平成30年度～	根拠法令	なし		宣言項目		SDGsゴール	8, 11
					分野施策	061348 郷土の魅力の創造発信	SDGsターゲット	8-5, 8-8, 11-a
1 事業概要			5 事業説明					
<p>圏央道以北の地域では人口減少が進んでいる市町村が多いことから、近年の移住に対する関心の高まりを好機ととらえ、若者や子育て世代をターゲットに、都心から近く自然豊かな埼玉の魅力をPRし、埼玉への移住を積極的に推進する。</p> <p>(1) 住むなら埼玉移住サポート強化事業 26,447千円 (2) イベント出展移住相談事業 1,100千円 (3) 農ある暮らし推進事業 6,527千円</p>			<p>(1) 事業内容 移住全般の相談拠点としてワンストップで対応する「住むなら埼玉移住サポートセンター」で相談業務を行うとともに、本県の強みを活かした移住促進プロモーションの実施、イベントを利用した出張相談など、移住相談及び移住PRの強化を図る。</p> <p>(2) 事業計画 ア 住むなら埼玉移住サポート強化事業 ・ ふるさと回帰支援センター（有楽町交通会館）内に埼玉県移住相談窓口を設置し、相談業務を委託 ・ 住むなら埼玉移住サポートセンターによるセミナー等の開催 ・ 若者や子育て世代をターゲットに、本県の強みを活かした移住促進プロモーションを実施 ・ 県内市町村が設置する移住相談員や地域おこし協力隊のネットワークづくり イ イベント出展移住相談事業 ・ ふるさと回帰フェア、移住交流フェア等への出展による移住出張相談等の実施 ウ 農ある暮らし推進事業 ・ 農ある暮らし移住促進モデル地域の創出、農ある暮らしの魅力発信の強化</p> <p>(3) 事業効果 相談拠点の設置、ターゲットの特性に合った移住促進プロモーション、県内市町村移住相談員等のネットワークづくり、イベント等を利用した出張相談、ツアー等による現場体験など、あらゆる手法やステージを多角的に利用することによって、移住に関する総合的支援をより一層効果的に推進することができる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 就業支援、住宅支援、子育て支援等、移住に関する様々な相談に対応するため、庁内関係各課の連携をより一層深めるとともに、市町村の移住相談員等第一線で活躍する者のネットワークを強化することで、相談体制の更なる充実強化を図る。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県1/2) (国1/2)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
			国庫支出金					
決定額	34,074	16,830					17,244	△1,831
前年額	35,905	17,722					18,183	